

歴史と出会えるまちづくり船場城西の会 第203回定例会

■代表挨拶

■活動経過報告等

・船場小学校まちあるき 2020-06-26/29

船場小学校からの依頼により児童と先生を対象に実施した。新作ガイドブックを配布。

・第76回船場御坊楽市 2020-07-05

出店数は23店と当会の1店、計24店であった。出店料は1000円とした。まったりカフェは縮小して開店、ミニコンサートも開催、事前予想を上回る来場客があった。消毒液の設置失念等、感染予防対策の不備を反省し次回は留意する。

・まちづくりかわら版(第60号)を半年ぶりに発行。

■藤森家住宅の保全・活用について

伊藤渉外から文化財課へ打診し、それなりの手応えがあった模様。

■会の運営について(藤本行政書士からのアドバイスにより以下のオプションから検討)

- 1) 従来通りのやり方でNPOを継続する場合
  - (メリット) 従来通りの社会的信用を得られる。
  - (デメリット) 諸手続について外部委託料の負担が大きい。年間負担約10万円程度。運営破綻の恐れ。
- 2) NPOを解散・清算する場合
  - (メリット) 諸手続、各種報告等、事務負担の大幅軽減。
  - (デメリット) 社会的信用のダウン。官報掲載が高額なため、解散費用に約20万円が必要。
- 3) 決算を事務局で行うなど可能な限りのコストダウンをしてNPOを継続する場合
  - (メリット) ある程度の社会的信用を得られる。活動資金の温存。(2年に一度、約5万円の登記委託料は必要)
  - (デメリット) 事務局の作業負担増。行政処分・過料リスクが多少伴う。

■第77回船場御坊楽市 2020-09-06

感染予防対策の徹底を行い通常開催を目指す。コロナウイルス市中感染状況や社会的要請等を鑑みながら開催判断を行う方針は堅持する。

■城下町まちあるき 2020-10-25

当面前向きに準備を進めるが、楽市同様の方針をもって臨む。

■ガイドブック(船場城西逍遥指南之書)の増刷検討

船場印刷に見積依頼中。予算のこともあり、低額での増刷(単色刷、ネット業者依頼)についても検討したい。

■その他

■次回定例会についてはこの定例会で決めます。■

**出席者** 柴田武志 福田まり子 中山栄一郎 下山裕史 渡邊瑤子 原隆 橋本博和 久保剛 山崎みどり 塚本進介  
森川格 中山萌子 (終了時)

**挨拶** 柴田代表 熱中症に気をつけましょう。

**進行** 下山事務局が行う。

**第 75 回船場御坊楽市 (3/1・日) を振り返り**

新型コロナウイルス対策でのイベント自粛の流れを受け、規模を縮小して出店料無料の有志開催とした。出店は 16 店と当会 (福田副代表、渡邊スタッフ) のカフェとミニコンサートの開催。

**船場城西まち歩き (3/8・日) 中止を振り返り**

新型コロナウイルス対策により中止とした。柴田代表、下山事務局が姫路駅で中止対応をした。男性が 1 名見えた。

**まち歩きガイドブック「船場城西逍遥指南之書」成果、報告書提出を振り返り**

3 月 18 日 (水) に中山副代表が中播磨県民センターに成果物、報告書を提出、翌日に下山事務局が請求書持参。4 月の人事異動で担当、上司が交代し、项目的に予定通りの補助金は困難として削減を知らされ、協議を重ねてようやく補助金 20 万円が予定通りになることになった。前任と後任の引継ぎや連絡不足から、書類の書き換え、船場印刷からの請求書の差し替えを行うことになった。5 月 31 日に振込があった。

**姫路市文化財課補助金申請について**

姫路市文化財保存活用助成金は現在、活動計画が策定できないことを理由に申請を保留している。90,000 円の事業で 45,000 円の助成がある。計画立案次第申請する。

**決算について**

期首残高 32 万円が期末残高 27 万円で約 5 万円の赤字見込、今後、決算をまとめる。NPO のメリットがなく、費用が掛かりすぎるため清算する方向で検討していく。6、7 月はまだ保留状態にしておく。

**船場小学校 6 年生のまちあるきについて**

6/26 (金)、6/29 (月) 午前中に 1 クラスずつ行う。9 時に本徳寺集合、本堂、境内、行在所を見学後、クラスを 2 班に分けて、森川スタッフが大蔵前、備前門、ナガハマと柴田代表が景福寺、見星寺、橋屋を案内する。

**第 76 回船場御坊楽市 (7/5・日) について**

開催する。事務局から店の数が読めなく自由開催の提案があるが協議の結果、出店料は減額して 1,000 円とする。松本さん等に出店意向を確認する。前日準備は 17:00~。山門と敬愛館に消毒液を置くことにする。

**藤森家住宅について**

中山副代表から、藤森家の現状を説明し、ボランティアでの管理活用を市に働き掛けたい。伊藤渉外を通じて文化財課に提案したい。了承。

**今後の予定他**

- ・大阪在住の男性から、活動に感銘したのでスタッフ参加したいと事務局に連絡があった。
- ・6/2 ワールド航空サービスから秋にツアーをしたいので、まち歩き案内についての打診があった。
- ・研修旅行、懇親会は当面見合わせる。
- ・欠席の石田さんから今後の活動提案として、西二階町の活性化並びにペット人気を活用した船場御坊楽市活性化の 2 点があったことを事務局が報告。
- ・山崎さんから今月末の東京・昭島への転居に伴うお別れの挨拶があり、会から饂飩 (播州のお酒) を送る。新たな人生を転地で過ごすとのことで、当会も寂しくなる。定例会終わりに記念集合写真を撮る。